

## 守門岳山行記録

目的地	守門岳 (袴岳)・二口コース	期 日	平成 10 年 5 月 1 7 日 (日)
山人	笠原正雄・笠原澄子	特 記	手帳をたよりに 2004 年に記入する。

地 点 名	(着) ~ (発)	天候	記 事
与 板	午前 5:20 発		栃尾から道を間違えて東谷小の脇を通り二分栃尾線にのった。細い山道を進み、道院入口を経て木沢避難小屋脇を通過する。
猿倉橋(二口)	6:55		二部キャンプ場を見て下り、道脇に駐車。歩き始める。
護 人 清 水	7:25		ブナの中の緩やかな登りが気分良い。
大 岳 分 岐			コルの向こう側に残雪。大岳頂上の人々が見える。虫がまとわりついて不快。ここまで誰とも会わなかった。
青 雲 湿 原			木道の広場。ここから頂上まで 5 分程度。
頂 上	10:55		休み場も無く人も居なかった。
青 雲 湿 原	~12:00		皆ここに集まっている。木道に腰を下ろし昼食。虫が更にうるさく、手で払うが食べ物と一緒に口に入りそうな状態だ。
猿倉橋(二口)	2:30		2 キロ程守門村方面へ進み守門温泉入浴。
与 板 着			貫木で 2 張、八海山購入。榎の峠でアブラゲ 3 枚。

朝出がけは雨が降っていた。登り始めには好転し、絶好の景色を見ることが出来た。三山はもちろん谷川・米山・佐渡ヶ島・二王子・飯豊連峰を望めた。そして大河津分水もはっきり見えた。  
猿倉橋から登り始めてすぐに携帯電話を落としてしまったことに気づかずしていた。青雲で昼食を摂っていたら、後続の登山者が拾って持って来てくれて、そこで皆に知らせてくれた。自分の物と気づき、有難く受け取った。感謝!!。

## 二王子岳山行記録

目的地	二王子岳	期 日	平成 10 年 5 月 2 3 日 (土)
山人	笠原正雄・笠原朝子	特 記	手帳をたよりに 2004 年に記入する。

地 点 名	(着) ~ (発)	天候	記 事
与 板	午前 5:10 発		新発田まで高速道。
妹 背 滝 P	6:45~6:55		駐車車両多い。一隅に停める。砂利道を歩いて神社前に入る。杉林の中の小沢を渡りながら進む。神社はまだ開いていない。
神 子 石	7:45	曇	すぐ上部に沢水有り。この前後で入山者が多く、登山道はえぐられていて、歩きにくいと感じた。
一王子 (3合目)	8:15	〃	(3合目) 少し下ったところに水場。
5 合 目	9:05	〃	
鴨 池	9:25	〃	
油 こ ぼ し	10:10		(7合目) 一枚岩の登り、手に持つ明かりの油をもこぼすとの意か？。
水 場	10:25		
三 王 子	10:35		左に石台座の上の祠。平坦路で頂上へ向かう。
頂 上	10:55~12:00		満杯状態。目の前に飯豊連峰がでっかく見え圧巻である。それを見るためにだけで登っても価値がある。
妹 背 滝 P	3:00		神社は開いていて朝とは違って雰囲気だ。参拝する。
与 板 着	5:45	曇   晴	下道。新々バイパス渋滞で時間がかかった。

中町富士登山の際、新潟から参加した北銀支店長夫人に薦められた山だ。混んでいたせいか登山道に好印象は無い。時期的だが、途中残雪の道を歩いた。天気が良すぎてモヤっていて遠望は利かない。それでも八ツ峰がうっすらと見えた。朝子はもう二度と山へは行きたくないと言っていた。